

東武馬車道通りまちづくりニュース

～歩いて楽しい居心地の良い空間に～ 創刊号



編集発行:宇都宮市NCC推進課・東武馬車道通り商店街

1 歩いて楽しい居心地の良い空間づくりを進めています！

東武馬車道通りは、大通りと東武宇都宮駅・オリオン通りを繋ぐ中心市街地の重要な通りであり、これまで居心地の良い空間づくりの実験に取り組んできました。今後、ウォーカブルなまちづくり※)をより一層進めるためにはどうすれば良いのか？市と商店街、自治会が一緒になって考える取組をスタートしてまいりたいと考えています。

このニュースを通じて、地域の皆様へ取組状況などをお知らせしていきます。



トピックス

※)ウォーカブルなまちづくりとは？

⇒ 街なかの空間を、人と様々な交通が移動しやすくすることや、「買い物」や「食事」などのまちの機能が充実した人中心の居心地の良い空間づくり

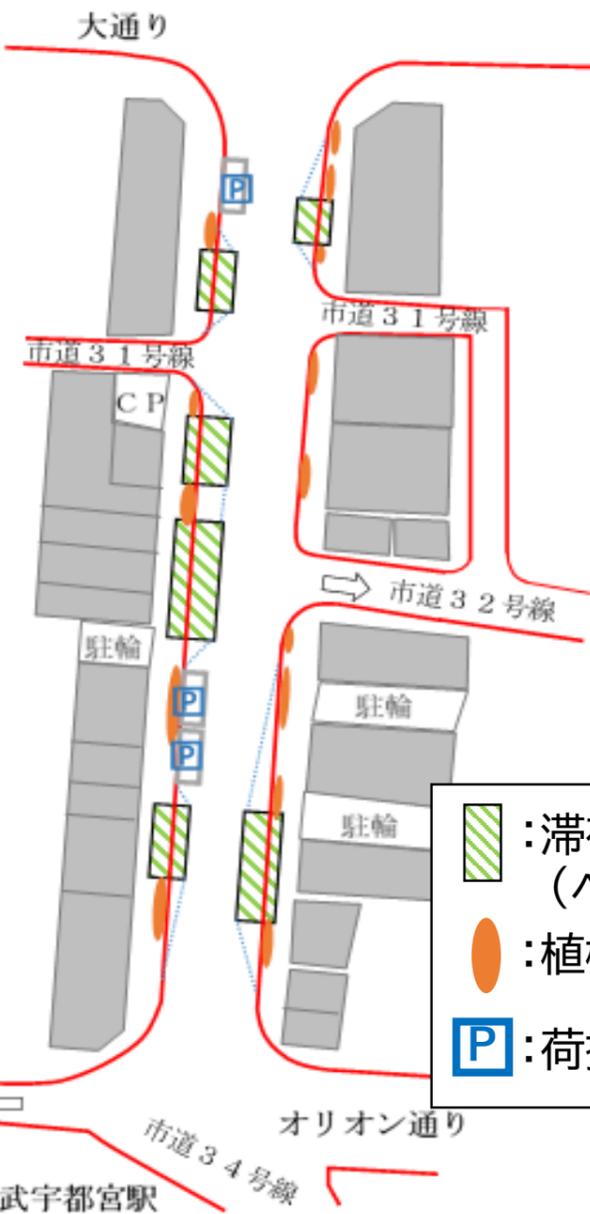
2 令和4年に実施した居心地の良い空間づくりの取組が好評！

令和4年10月に、東武馬車道通りの居心地の良い空間づくりに向けた実験を行い、車道スペースと歩道にベンチ、パラソル、人工芝などを設置してみました。

利用者の方々からは好評の声が寄せられました。

<利用者からこんな声がありました！>

- ・歩いている途中で休憩できる場があると良い
- ・人が何となく集まれる場所があればコミュニティが広がる
- ・買い物帰りにこんなスペースがあるとうれしい
- ・街なかで安全に気兼ねなく気持ちよく休めるスペースが必要
- ・通り全体で滞在する空間があると利用しやすい



- : 滞在エリア (ベンチ, パラソル, 人工芝等)
- : 植樹帯
- (P) : 荷捌き用駐車スペース

<こんな効果もありました！>

- ・通行する車両が減少
- ・通りを歩く人の数が増加
- ・沿道の路上駐停車が減少

3 将来の東武馬車道通りを考える意見交換会を実施！

実験の結果を踏まえ、歩いて楽しい居心地の良い空間にするため、車の流れや、滞在する場所をどう創るかなど、これまでに2回、市と地元商店街、自治会長のみなさまなどと意見交換会を行いました。

東武馬車道通りの魅力をさらに高めるためにはどうすればよいか、何をすることが必要かなどについて多くの意見がありました。

主な意見

- ・ 通りを歩いて楽しい空間にすることは賛成
- ・ 社会実験のように一方通行にすれば滞留スペースを生み出せる
- ・ 荷捌きスペースは有効に活用されていたので重要だ
- ・ 周辺道路へ自動車が通行できるルートの確保
- ・ 子どもや高齢者も歩きやすい明るいまちづくり
- ・ この場所を目指して人が集まるような雰囲気を作り出す必要がある
- ・ 沿道建物の老朽化対策 など



意見交換会の資料をご覧になりたい方は
スマートフォンのカメラアプリなどで
こちらのQRコードを読み込んでください！



4 意見交換を重ね、空間づくりの更なる充実に向け取り組んでいきます。

東武馬車道通りにつきましては、歩いて楽しい居心地が良い空間づくりの更なる充実に向けて、今後も取り組んでまいりたいと考えており、また、JR宇都宮駅西側へのライトライン延伸時においても重要な通りでありますことから、引き続き意見交換を重ねながら、取組内容を考えていきます。

こうした取組についてご興味、ご質問のある方は、お手数ですが下記連絡先までお問い合わせください。



お問い合わせ

宇都宮市 都市整備部 NCC推進課
都心部まちづくり推進室 都市拠点グループ
TEL:028-632-2643 FAX:028-632-5421